

生きごこちのいい 社会を目指して

生きづらさとは？ 生きごこちのいい社会とは？

コロナ禍を経て、社会とのつながり方は変化しました。

毎年の自殺者数は2万人を超える状態が続き、若年層の死因の1位が自殺という状況のなか、誰もが自死に追い込まれなくてすむ社会に向けて、私たちには何ができるでしょうか。

本講座をとおして、現代社会の構造的な課題を分析するとともに、人の死とは、生きるとは、すべての人の心が軽くなる生きるヒントを一緒に考えましょう。



第1部 基調講演
(13:10~14:00)

生きづらさの 背景にあるもの

講師 荻上チキ氏
(評論家)

メディア論を中心に、政治経済、社会問題、文化現象まで幅広く論じる。NPO法人「ストップいじめ!ナビ」代表理事。一般社団法人「社会調査支援機構チキラボ」所長。ラジオ番組「荻上チキ・Session」(TBSラジオ)メインパーソナリティ。



第2部 基調講演
(14:10~15:00)

すべてあなたが 決めていい

講師 玉置 妙憂氏

(看護師・僧侶・スピリチュアルケア師・ケアマネージャー・看護教員)

東京都中野区生まれ。看護師、看護教員の免許を取得後、高野山にて修業をつみ高野山真言宗僧侶となる。非営利一般社団法人大慈学苑代表



第3部 パネルディスカッション
(15:10~16:30)

生きごこちのいい 社会を目指して

パネリスト

荻上 チキ氏
玉置 妙憂氏

力丸 寛氏

(司法書士・東京司法書士会自死問題対策委員会委員)

高原 晶子氏

(司法書士・神奈川県司法書士会自死・医療現場問題対策ワーキングチーム委員)

(各部間 休憩10分)

令和7年 2月1日 (土)

参加費
無料

事前予約制 申込期限 令和7年1月28日(火)

お申し込みはこちら▶

<https://forms.gle/dULXSWx5JHBGbyKBA>



開場・受付開始 / 12:30

開会 / 13:00

閉会 / 16:40

会場 / 横浜市市民文化会館

関内ホール 小ホール

神奈川県横浜市中区住吉町4-42-1

Youtube同時配信

- JR京浜東北根岸線・横浜線「関内駅」北口より徒歩6分
- 横浜市営地下鉄「関内駅」9番出口から徒歩1分
- みなとみらい線「馬車道駅」から徒歩3分

※会場に駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。



お問い合わせ

東京司法書士会 事務局事業課 03-3353-9191

<https://www.tokyokai.jp/>

神奈川県司法書士会 事務局 045-641-1372

<https://www.shiho.or.jp/>

共催：東京司法書士会・神奈川県司法書士会・横浜市中区役所

後援：神奈川県、日本司法書士会連合会、関東ブロック司法書士会協議会、横浜市健康福祉局、かながわ自殺対策会議、かながわ人づくり推進ネットワーク、一般社団法人東京精神保健福祉士協会、一般社団法人東京公認心理師協会、公益社団法人東京社会福祉士会、日本司法支援センター東京地方事務所、神奈川新聞社、神奈川県精神保健福祉士協会、神奈川県社会福祉士会、社会福祉法人東京都社会福祉協議会